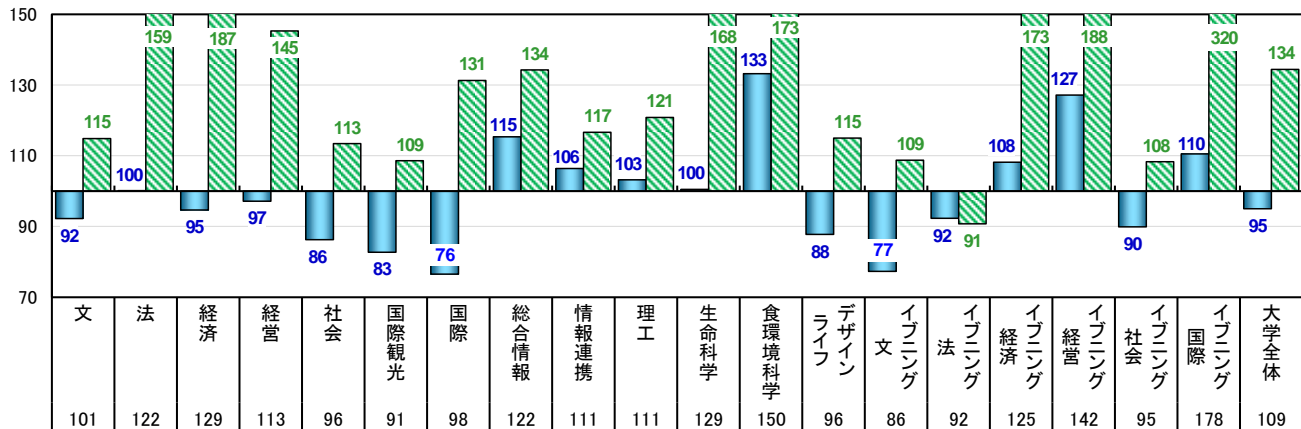


東洋大：大学全体では3年ぶりに増加、共テが大幅増加

一般：-2,831人 共テ：+11,299人

※前年度の志願者数を100とする指数
※学部名の下の数値は学部全体の指数



主な入試変更点

選抜方法：全学部…〈共テ・前期英語外部試験利用〉新規実施
 文(英米文)…〈共テ・前期4教科均等配点〉新規実施
 (国際文化コミュニケーション)…〈共テ・前期5教科均等配点〉新規実施
 経営(マーケティング)…〈共テ・前期5教科均等配点〉新規実施
 (会計ファイナンス)…〈共テ・前期3教科英語重視〉〈共テ・前期5教科均等配点〉新規実施
 社会(メディアコミュニケーション)…〈一般・前期4教科均等配点〉
 〈一般・中期3教科国語重視〉
 〈共テ・中期3教科均等配点〉新規実施
 (社会心理)…〈共テ・中期3教科均等配点〉新規実施
 国際(国際地域)…〈共テ・前期3教科最高点重視〉新規実施
 情報連携…〈一般・後期2教科均等配点(英・情報)+面〉〈一般・後期3教科均等配点〉新規実施
 理工(生体医工)…〈共テ・前期5教科均等配点〉新規実施
 経営(マーケティング)…〈一般・前期3教科数学重視〉〈共テ・中期2教科均等配点〉廃止
 (会計ファイナンス)…〈共テ・中期3教科均等配点〉〈共テ・後期3教科ベスト2〉廃止
 情報連携…〈一般・前期3教科最高点重視文系2回目、3回目〉
 〈一般・前期3教科均等配点文系3回目〉
 〈共テ・前期3教科最高点重視〉〈共テ併用・後期3教科文系、理系〉廃止
 国際(国際地域)…〈共テ・前期2教科外部試験利用〉廃止
 食環境科学(食環境科学)…〈一般・前期3教科理科重視〉廃止
 (食環境科学/フードサイエンス)…〈共テ・前期3教科ベスト2〉廃止

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、8,468人(109)の増加で3年ぶりの増加となったが、志願者数は2年連続で10万人を下回った。特別措置対応として追試験を実施したが詳細は非公表の為、大学全体の数値のみ反映。方式別では、一般方式(95)はやや減少。共通テスト利用方式(134)は英語外部試験利用を可能にしたことや新方式の導入により大幅増加で、(法イブニング)(91)以外の全ての学部が増加。学部別では、イブニングコースを除いた13学部中9学部で増加し、特に(食環境科学)(150)、(生命科学)(129)、(経済)(129)、(総合情報)(122)、(法)(122)が大幅増加。

〈一般方式〉

- 文(92)は、減少で3年連続減少。学科・専攻別では、(教育/初等教育)(125)は大幅増加、(教育/人間発達)(108)は増加で、いずれも前年度大幅減少の反動。一方で、(哲)(74)、(東洋思想文化)(82)は大幅減少、(史)(93)、(日本文学文化)(93)、(国際文化コミュニケーション)(95)はやや減少で、いずれも3年連続減少。
- 法(100)は、微増だが系統への人気もあって2年連続増加。学科別では、(企業法)(104)はやや増加で、2019年度以降前年度の反動による増減が継続。(法律)(98)は微減。
- 経済(95)は、やや減少で4年連続減少。学科別では、(国際経済)(123)は前年度大幅減少の反動で大幅増加。一方で、(総合政策)(81)は2年連続大幅減少。
- 経営(97)は、やや減少で2年連続減少。学科別では、(マーケティング)(112)は2年連続大幅減少の反動で増加、(会計ファイナンス)(104)は前年度大幅減少の反動は小さくやや増加。
- 社会(86)は、減少で3年連続減少。学科別では、5学科全てが減少。特に、(社会福祉)(62)、(社会心理)(82)は大幅減少。
- 国際観光(83)は、コロナ禍の影響による系統への人気低下の影響から、前年度に引き続き大幅減少で、3年連続減少。
- 国際(76)は、コロナ禍の影響による系統への人気低下の影響から、3年連続大幅減少。学科別では、2学科ともに2年連続大幅減少。
- 総合情報(115)は、前年度大幅減少の反動で大幅増加。
- 情報連携(106)は、〈一般・後期〉で新規実施の方式の影響もあって、やや増加で2年連続増加。
- 理工(103)は、前年度減少の反動は小さくやや増加。学科別では、(応用化)(122)は大幅増加、(機械工)(108)は増加で、いずれも前年度大幅減少の反動。一方で、(生体医工)(88)は減少で、3年連続減少。
- 生命科学(100)は、微増だが3年ぶりに増加。学科別では、(生命科学)(100)は微減だが、3年連続減少。

- 食環境科学(133)**は、前年度大幅減少の反動で3年ぶりに大幅増加。学科・専攻別では、(食環境科学/スポーツ・食品機能)(177)が3年連続減少の反動で激増、(食環境科学/フードサイエンス)(144)は前年度約40%の大幅減少の反動で大幅増加、(健康栄養)(108)は増加で、2年連続増加。
- ライフデザイン(88)**は、前年度やや増加の反動で減少。学科・専攻別では、(健康スポーツ)(100)以外の3学科・専攻が減少。特に、(人間環境デザイン)(67)は大幅減少で2年連続減少。

＜共通テスト利用方式＞

- 文(115)**は、大幅増加で4年ぶりに増加。学科・専攻別では、(東洋思想文化)(66)以外の7学科・専攻が増加。(教育/初等教育)(176)は激増、(国際文化コミュニケーション)(154)は<共テ・前期5教科均等配点>の新規実施により、大幅増加。(英米文)(148)は3年連続減少の反動で大幅増加。
- 法(159)**は、系統への人気もあって大幅増加で、2年連続増加。学科別では、(企業法)(189)は激増、(法律)(142)は大幅増加で、いずれも2年連続増加。
- 経済(187)**は、3年連続減少の反動で激増。学科別では、(国際経済)(384)、(総合政策)(186)は激増でいずれも3年連続大幅減少の反動。(経済)(132)は、大幅増加で2年連続増加。
- 経営(145)**は、大幅増加で2年連続増加。学科別では、3学科全てが大幅増加で、いずれも2年連続増加。
- 社会(113)**は、増加で2年連続増加。学科別では、5学科全てが増加。改組2年目の(国際社会)(109)を除く4学科が2年連続増加。
- 国際観光(109)**は、増加。しかし、2017年度の新設後2018年度から4年連続減少したが、コロナ禍の影響による系統への人気低下の影響でその反動は小さく、志願者数は1,100人に達しなかった。
- 国際(131)**は、3年連続減少の反動で大幅増加。学科別では、(国際地域)(140)は<共テ・前期3教科最高点重視>のしたこともあって大幅増加。(グローバル・イノベーション)(111)は増加。
- 総合情報(134)**は、3年連続減少の反動で大幅増加。
- 情報連携(117)**は、大幅増加で3年ぶりに増加。
- 理工(121)**は、2年連続大幅減少の反動で大幅増加。学科別では、6学科全てが増加。特に、(建築)(137)、(都市環境デザイン)(136)、(生体医工)(129)、(応用化)(115)、(機械工)(115)が大幅増加。
- 生命科学(168)**は、2年連続大幅減少の反動で激増。学科別では、(生命科学)(184)は2年連続大幅減少の反動で激増、(応用生物科学)(148)は3年連続減少の反動で大幅増加。
- 食環境科学(173)**は、2年連続減少の反動で激増。学科・専攻別では、(食環境科学/スポーツ・食品機能)(257)は、前年度半減以下の反動で倍増以上。(健康栄養)(182)は2年連続大幅減少の反動で激増。(食環境科学/フードサイエンス)(141)は、前年度大幅減少の反動で大幅増加。
- ライフデザイン(115)**は、大幅増加で3年ぶりに増加だが、志願者数は3年連続で2,000人を下回った。学科・専攻別では、(人間環境デザイン)(80)を除く3学科・専攻が大幅増加。(生活支援/生活支援学)(140)は2年連続減少に反動で、(健康スポーツ)(129)は3年連続減少の反動で、いずれも大幅増加。